

各 位

武雄・杵島地区農業指導連絡協議会
杵島農業振興センター

「稲作情報（第14号）」について（送付）

このことについて、下記のとおり「稲作情報（第14号）」を送付しますので、業務の参考にしてください。

1. 気象概況

アメダス観測値（白石）

月	半旬	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
		平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (mm)	R4 (mm)	平年比 (%)	平年 (hr)	R4 (hr)	平年比 (%)
8月	1	28.3	30.1	1.8	33.4	34.6	1.2	24.5	26.9	2.4	29.3	3.5	12	35.5	40.9	115
	2	28.2	29.3	1.1	33.3	33.9	0.6	24.5	25.7	1.2	30.0	24.0	80	34.7	37.4	108
	3	28.0	29.0	1.0	33.0	32.7	-0.3	24.4	26.0	1.6	32.8	96.5	294	32.8	24.5	75
	4	27.6	28.0	0.4	32.6	31.7	-0.9	24.1	25.4	1.3	35.0	251.0	717	31.4	18.4	59
	5	27.1			32.2			23.5			37.9			30.1		
	6	26.4			31.5			22.8			48.6			34.3		

○8月4半旬の平均気温は平年に比べて0.4℃ほど高く、8月12日から18日にかけての降雨（347.5mm）により日照時間は少なくなった。

2. 水稻情報田の生育状況（調査日：8月22日）

項目 品種(設置場所)	年次	草丈 cm	莖数 本/㎡	主稈 出葉数L	葉色 SPAD	概 要
夢しずく 6/18 移植 武雄市橋町	本年値					出穂期は8月15日。 平年に比べて1日程度早い。
さがびより 6/23移植 武雄市橋町	本年値	88.8	369	13.4	34.9	<ul style="list-style-type: none"> ・草丈は平年に比べやや高く、莖数は平年並み。 ・主稈出葉数は平年より0.6葉少ない。止葉葉位13.4Lであり、平年に比べて0.8葉少ない(止葉葉位 平年 14.2L) ・葉色は平年より濃く。 ・現在、止葉が抽出中であり、葉耳間長 +8~10cm 葉耳間長からみた出穂予想日は8月27日頃(出穂期 平年8月30日)
	平年値	86.0	365	14.0	33.9	
	平年比	103	101	-0.6	+1.0	

※夢しずくおよびさがびよりの平年値はH21~R3の平均値。 耕種概要は稲作情報第9号参照

3. 今後の管理

(1) 夢しずく（普通期）

○現在、乳熟期である。

- ・ 穂揃い期以降は間断灌水を行い、土壌を固めると共に根の活性化を図る。
(土が柔らかい圃場では、間断灌水の断水期間を長めにし土を固める。)
- ・ 出穂期以降の積算温度による刈取り予想表は別紙参照。

《参考》管内における夢しずく生育状況：8/23 時点

移植時期（市町）	生育ステージ	備考
6/12 移植（江北町）	乳熟期	出穂期 8/11

（2）普通期水稻

○現在、生育ステージは幼穂形成期～出穂期である。

《参考》管内におけるヒノヒカリ・さがびより生育状況：8/23 時点

移植時期（市町）	生育ステージ	備考
さがびより 6/20 移植（白石町）	穂孕期	葉耳間長 +9～10cm 出穂予想 8/26 頃
ヒノヒカリ 6/20 移植（白石町）	出穂期	出穂期 8/23

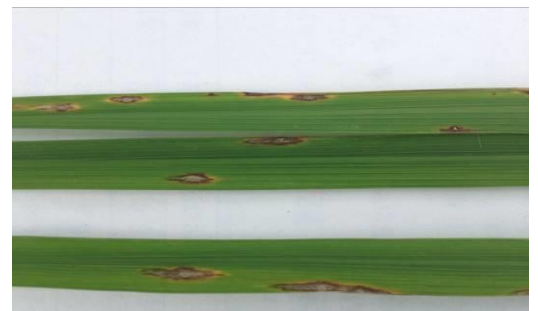
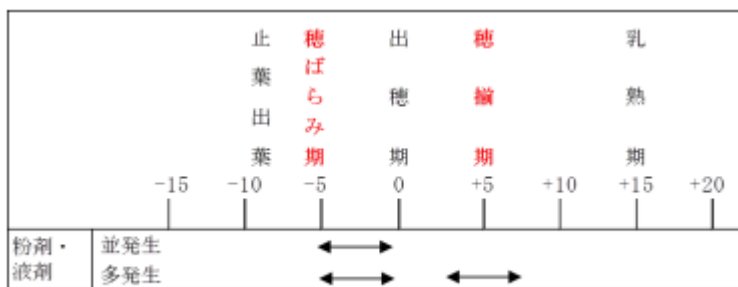
- ・幼穂形成期から穂揃期にかけては要水量が増加する時期ですが、湛水状態を長く行くと田面がやわらかくなることと根を傷めるので引き続き間断灌水を行う。
- ・草丈が高く葉色が濃くうっぺいした圃場を散見する。
そのような圃場では、「葉いもち病」の病斑を確認している。上位葉に病斑を確認したら発生程度等によっては穂孕期による薬剤防除を行う。

（3）病害虫対策

1) いもち病

- ・葉いもちの発生がみられる圃場では、穂ばらみ期の防除を徹底する。発生が多いと予想される場合（上位3葉に葉いもち病の病斑を確認した時）には穂揃い期にも臨機防除を行う。なお、薬剤の使用にあたっては、使用時期や回数等の農薬の登録情報に注意する。
- ・葉色が濃い圃場で、進展型病斑を確認している。

【穂いもちの防除時期】



いもち病 (停止型)



いもち病 (進展型)

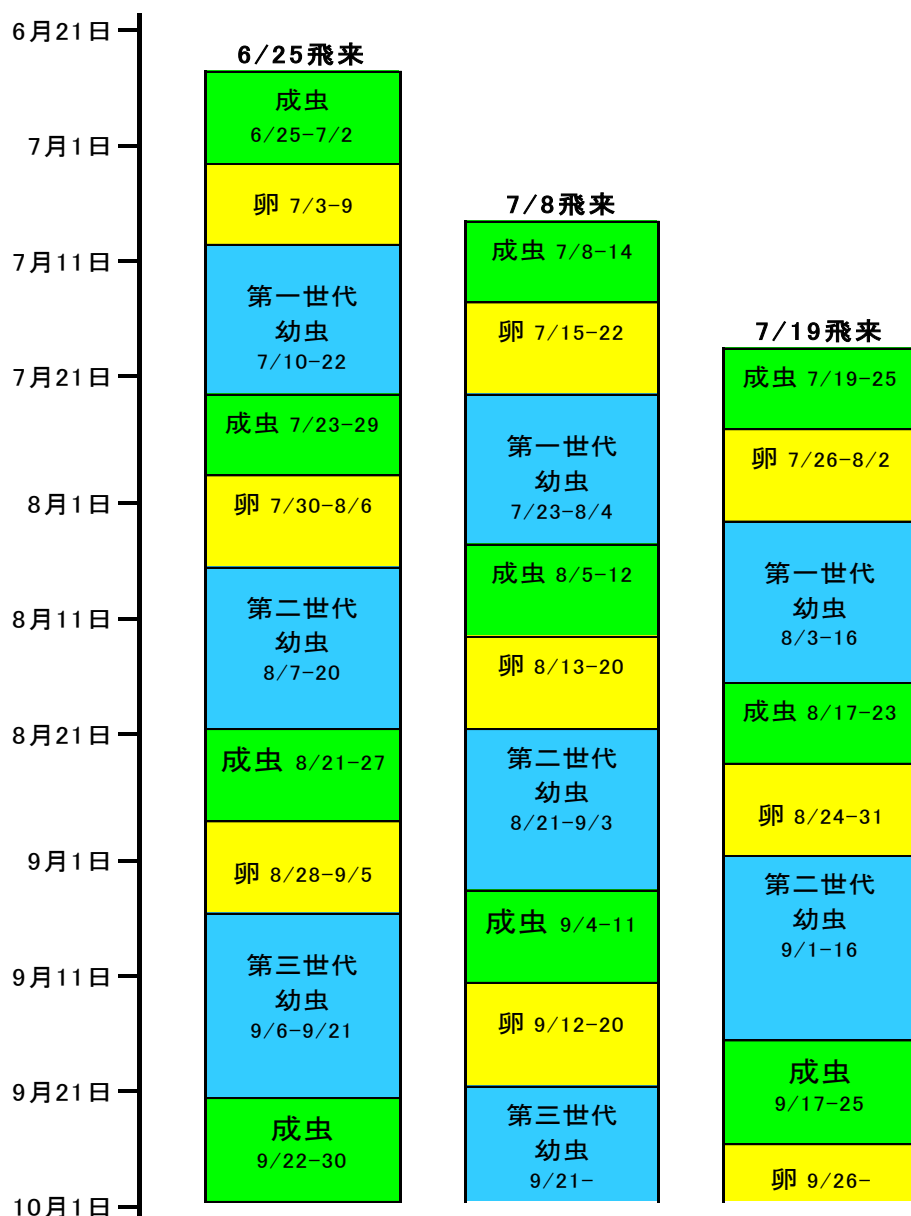
2) ウンカ類

- ・本年は、6月23～25日頃、7月8日頃、7月19日頃にトビイロウンカの飛来が確認されている。
- ・8月23日巡回調査結果は下表参照。
- ・9月の気温は高いと予想されており、今後増殖する恐れがあるため、本田防除の適切な実施が極めて重要である。図トビイロウンカにおける各世代の発生予測を参考に、圃場ごとの発生状況を確認したうえで防除対策を徹底する。
なお、トビイロウンカにおける各世代の発生予測は、その後の気温等により若干変わるので、最新データは、佐賀県農業技術防除センターHP等を参照する。
- ・また9月上～中旬に老齢幼虫および成虫の合計数が1株あたり5頭以上みられる圃場では、次世代の幼虫ふ化前い期に臨機防除を実施する。

《参考 ウンカ類の25株払い落とし調査結果》

管内におけるウンカ類の払い落とし調査(R4)

調査日	セジロウンカ		トビロウンカ		ヒメトビウンカ		備考
	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	
8月23日	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	
6月12日移植	0	0	1	0	2	0	夢しずく(江北町)
6月17日移植	3	0	1	0	8	0	さがびより(江北町)
6月18日移植	17	0	2	1	6	2	夢しずく(江北町)※ゼクサロン系無施用
6月18日移植	0	0	0	0	0	0	夢しずく情報田 ※ヘリ防除済
6月20日移植	11	0	0	1	13	0	さがびより(白石町新拓)
6月22日移植	0	1	0	0	2	0	さがびより(武雄市橋町)※ヘリ防除済
6月23日移植	2	0	0	0	4	1	さがびより情報田 ※ヘリ防除済



共通-図1 トビロウンカ各世代の発生予測(第3版、2022年7月20日作成)

1. 6月23~25日頃(図では6月25日)、7月8日頃、7月19日頃の飛来虫を起点とし、佐賀市川副町の気温データより算出した有効積算温度(7月20日以降は平年値)を基に作成した。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の飛来状況や気象経過等に応じて、本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認する。

3) 斑点米カメムシ

- ・ 斑点米カメムシ類を中心とした乳熟期（穂揃い後10日目頃）の防除を徹底して、斑点米カメムシの被害防止を図る。

発生が多い圃場では穂揃い期（出穂後5日頃）と乳熟期の2回防除を実施する。

★多発生の目安 ⇒ 20回のすくいとり調査でカメムシが5頭以上の場合（穂揃期～乳熟期）

- ・ 出穂10日前までの畦畔除草は、耕種的防除の観点から効果的である。カメムシはイネ科雑草を好むことから畦畔だけでなく圃場内に発生している雑草の除草も併せて行うよう努める。

畦畔を100m歩いて、カメムシが3頭いたら、要注意である。

管内における斑点米カメムシの20回すくいとり調査(8月24日)

	クモヘリカメムシ		ホソハリカメムシ		ミナミアオカメムシ		アカスジカスミカメ		シラホシカメムシ	
	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫
夢しずく(6/12移植)	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
夢しずく(6/18移植)※	2	5	0	7	0	0	3	0	0	0

※ヒエ等の発生を確認している圃場

4) 紋枯病

- ・ 8月幼穂形成期以降は、各品種とも病気に対する抵抗力が弱まる。
今後気温が高くなることから、紋枯病が一気に進展する可能性があるため発生には十分注意する。
- ・ 8月10日以降の現地巡回において本病の発生圃場を確認しており、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量も平年並みから多い見込みであり、本病の発生に好適である。
- ・ 本病は、上位葉の葉鞘に進展する前の防除が効果的である。
(液剤、粉剤の場合は出穂10日～20日前の防除を目安とする)

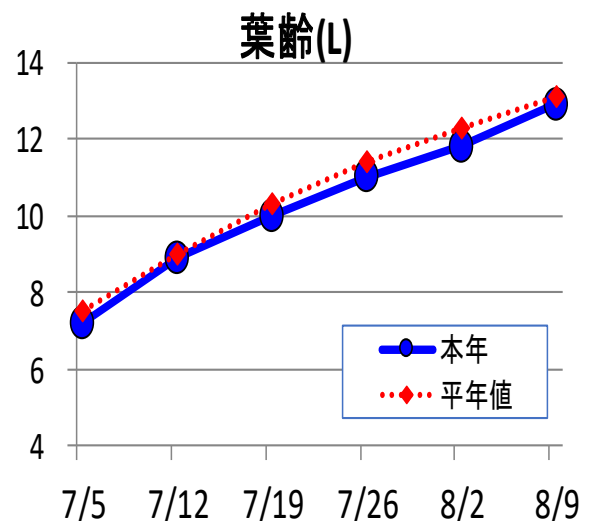
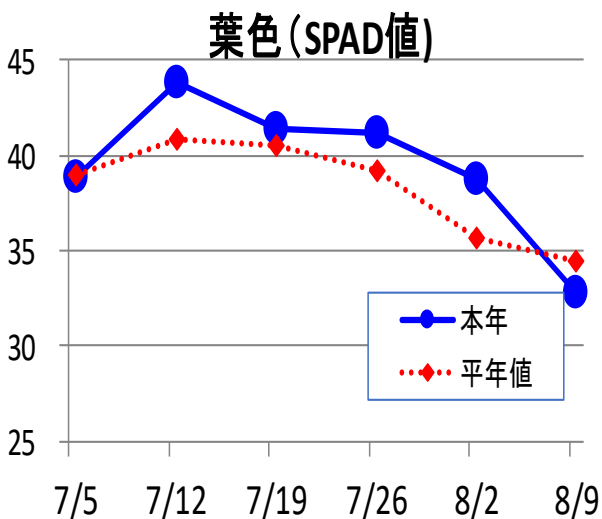
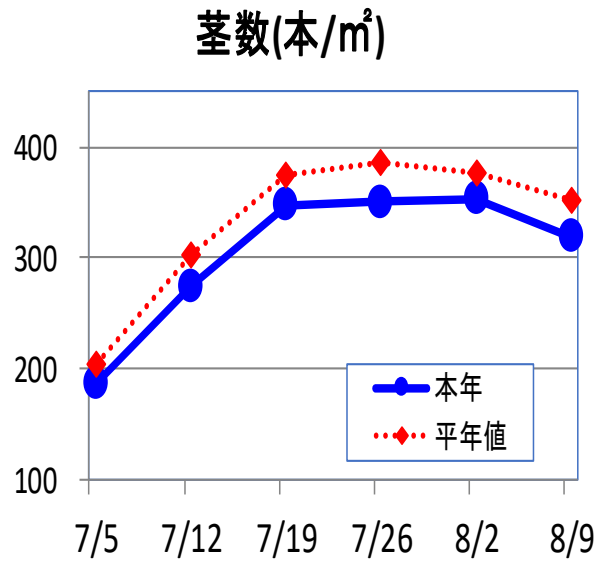
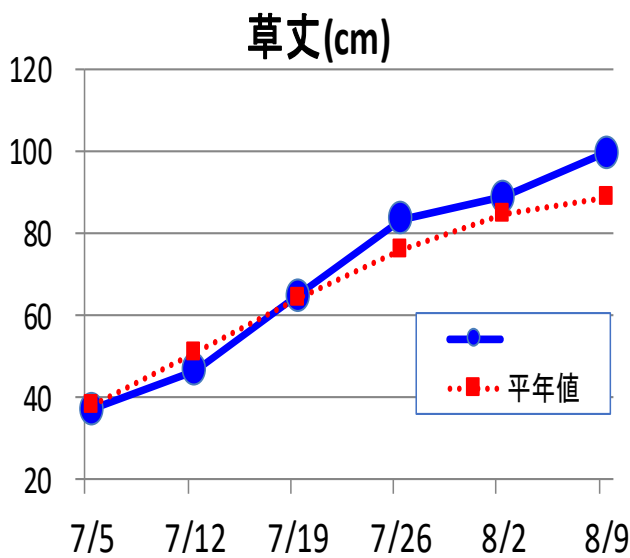


紋枯病

令和4年産 夢しずく情報田データ

品種名 夢しずく 市町名 武雄市橋町 JAさが武雄杵島事業所
 移植日 6月18日 栽植密度 18.1 株/m² 出穂期 8月15日

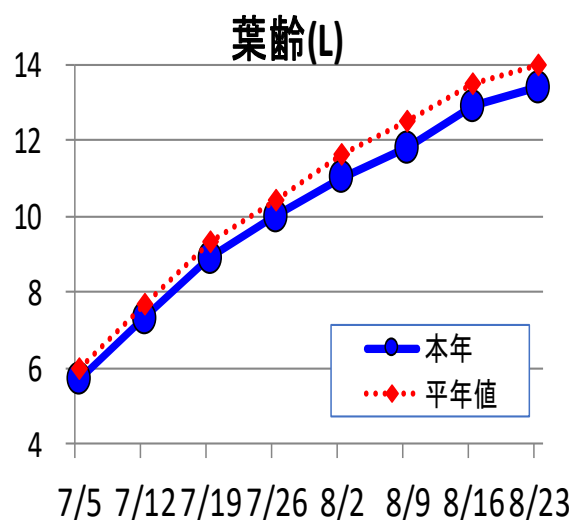
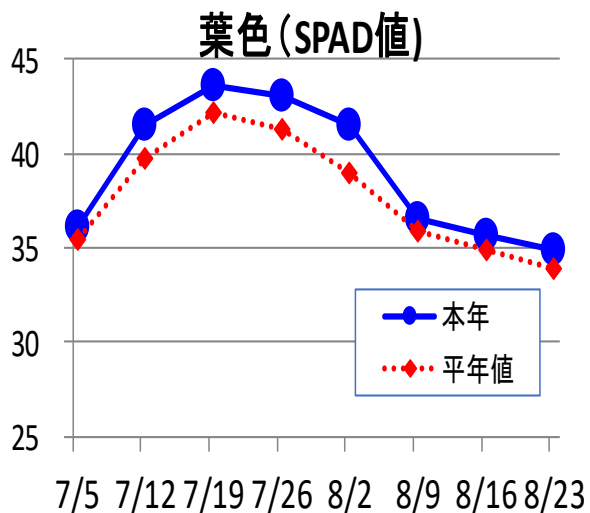
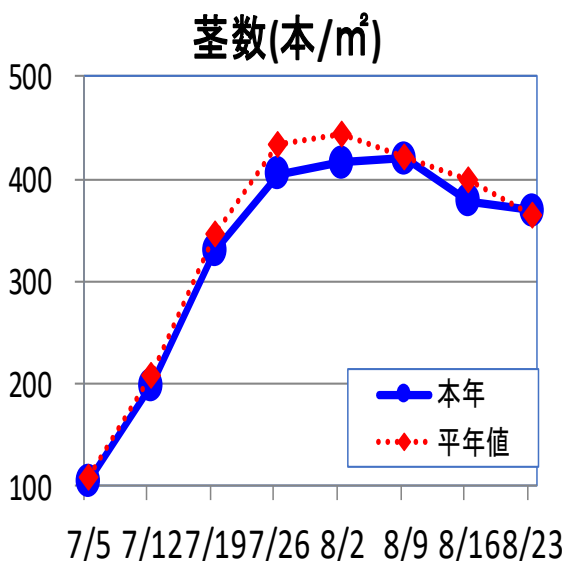
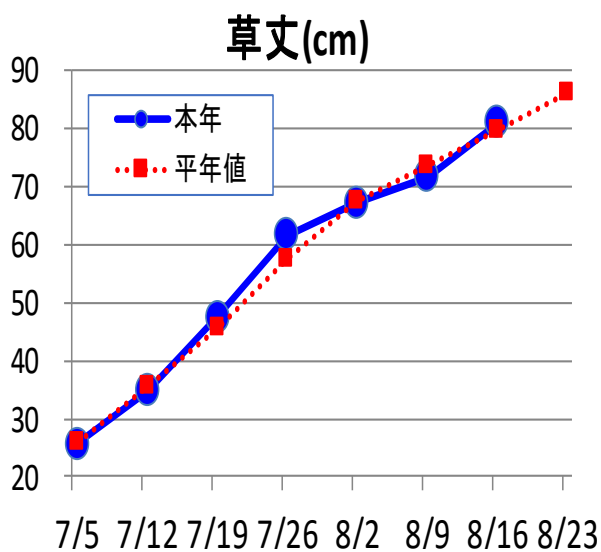
(苗質)		草丈	葉齢					
		12.5 cm	3.1 L					
			7/5	7/12	7/19	7/26	8/2	8/9
草丈 (cm)	本年	37.3	46.8	64.9	83.6	88.8	99.6	
	平年値	38.2	51.1	64.4	75.8	84.5	88.9	
	平年比	98	92	101	110	105	112	
茎数 (本/m ²)	本年	187	275	348	350	353	319	
	平年値	205	302	374	386	377	352	
	平年比	91	91	93	91	94	91	
葉齢 (L)	本年	7.2	8.9	10.0	11.0	11.8	12.9	
	平年値	7.5	9.0	10.3	11.4	12.3	13.1	
	平年差	-0.3	-0.1	-0.3	-0.4	-0.5	-0.2	
葉色 (SPAD)	本年	38.9	43.8	41.4	41.2	38.8	32.8	
	平年値	39.0	40.8	40.5	39.2	35.7	34.5	
	平年差	-0.1	3.0	0.9	2.0	3.1	-1.7	



令和4年産 さがびより情報田データ

品種名 さがびより 市町名 武雄市橘町 JAさが武雄杵島事業所
 移植日 6月23日 栽植密度 16.6 株/m² 出穂期
 (苗質) 草丈 13.8 cm 葉齢 3.5 L

		7/5	7/12	7/19	7/26	8/2	8/9	8/16	8/23
草丈 (cm)	本年	25.7	34.8	47.4	61.5	67.1	71.6	80.9	88.8
	平年値	26.0	35.6	45.5	57.4	67.4	73.5	79.4	86.0
	平年比	99	98	104	107	100	97	102	103
茎数 (本/m ²)	本年	105	199	330	405	416	420	378	369
	平年値	110	209	347	433	443	422	400	365
	平年比	95	95	95	94	94	100	95	101
葉齢 (L)	本年	5.7	7.3	8.9	10.0	11.0	11.8	12.9	13.4
	平年値	6.0	7.7	9.3	10.4	11.6	12.5	13.5	14.0
	平年差	-0.3	-0.4	-0.4	-0.4	-0.6	-0.7	-0.6	-0.6
葉色 (SPAD)	本年	36.1	41.5	43.6	43.1	41.5	36.6	35.7	34.9
	平年値	35.5	39.8	42.2	41.3	39.0	35.9	34.9	33.9
	平年差	0.6	1.7	1.4	1.8	2.5	0.7	0.8	1.0



令和4年産 水稲作付期間気象図
アメダス観測値(白石)

